

# おいしく安全安心に

## 中学校給食の工夫

### 食材も 調理も 配送も

**問** 中学校給食について、給食センターでの調理の工夫や食材の調達について聞かれます。



センターから到着した給食

常より早めに終了し、配送時の余熱で調理する工夫も行ってはいます。今後、センターでの調理に適した献立を増やすとともに、調理時間の短縮などを図ってまいります。

また、大量の食材を確実に調達する必要があるので、価格が日々変動する野菜などの食材は市場の動向を注視し、納入業者からの情報

### 被災状況

#### 早期把握に

#### ドローン活用

**問** 災害時の被災状況を早期に把握するため、映像を視覚的に共有し、確認できるドローンを活用してはどうか。

**答** ドローンとは、コンピュータ制御で自律飛行する無人の航空機であり、最近では小型化や低価格化が進み、一般での活用も進んでいる。一定の範囲内で飛行ができ、自動で帰還

住民と協働で避難所の開設・運営訓練を実施するとともに、備蓄物資の使用方法を市が説明するなど、避難所での良好な生活環境が確保されるよう準備に努めているところだ。

報収集などに努めている。なお、平成31年に消費税率が改定されるが、学校給食は軽減税率の適用対象となり税率は据え置かれる。一方で、輸送費等の上昇による食材価格への影響が懸念される。今後

も安全、安心で安定的に食材が調達できるよう工夫していく。

する機能や水平を保つ機能を生かし、災害時の被災状況の確認などに活用できる可能性がある。

災害時のドローンの活用については、平成30年7月豪雨で、国土交通省のTEECIFORCE（緊急災害対策派遣隊）のドローン飛行隊が被災地に派遣され、被災状況の調査を行っている。また、兵庫県警でも28年に2機導入し、災害救助活動や交通事故現場の実況見分に用いている。

**問** 平成30年4月から開始した市立の小中学校、幼稚園、保育所、市民センターなど、132カ所の施設の保守点検や清掃、修繕等の幅広い業務を一括して発注する施設包括管理業務委託の課題や改善策について聞かれます。



包括管理で業務を効率化

また、受託者との契約期間は5年間だが、年度ごとに対象の施設や業務の範囲を見直し、業務の改善とともに、その年度の内容に合わせた契約を締結していく。

また、受託者との契約期間は5年間だが、年度ごとに対象の施設や業務の範囲を見直し、業務の改善とともに、その年度の内容に合わせた契約を締結していく。

## 施設の保守点検や修繕

### 民間への一括委託

#### 課題と改善策は

市としては、国土交通省や兵庫県警等の関係機関と連携を深め、被災状況の確認などドローンの活用方法を検討していきたい。

**答** 修繕業務については、依頼が集中した業務開始当初や、西日本豪雨等の自然災害の発生直後は対応が遅れたが、それ以外は当日か翌日に現場確認を行い、見積り合わせを経て修

目指し、(仮称)あかしインクルーシブ条例の制定に向け検討を進めている。条例検討会では、性的少数者の観点も踏まえた議論を行っているところだ。

め、まち全体に支援の輪を広げるための啓発などについて前向きに取り組んでいく。

なお、性的少数者のカップルを市が公的に証明するパートナーシップ制度は、差別や偏見の解消につながる制度だが、申請に公正証書の提出を求めると多額の費用がかかるなどの課題もある。そのため、当事者の声を十分に踏まえ検討していく考えだ。

## 避難所の備蓄物資を充実

### 良好な環境の確保に努める

**問** 大規模災害時における避難所での対応について聞かれます。

**答** 本市では、兵庫県南部地震の経験や国が示すガイドライン、国際的な基準などを参考に、小中学校42カ所の避難所で使用する備蓄物資の充実を図っている。

具体的には、アルファ化米や長期保存パン、ペットボトル飲料水などの備蓄に加え、全避難所に容量2千リットルのバ

槽の配置と、市内9カ所の耐震性貯水槽から給水車で運搬する体制を取る。さらに、段ボールベッドやプライバシー確保の問仕切り、自動パッキ式トイレや汚物圧縮保管袋などの備蓄のほか、避難生活が長期化する場合は、必要に応じてテレビ・ラジオなどを調達する。

また、市総合防災訓練では、地域



組み立て中のダンボールベッド

## 多様性を認め合い 自分らしく生きる LGBTへの支援

**問** 性的少数者(LGBT)に対する支援について、市の考えを聞かれます。

**答** 本市は、全ての人ややさしいまちづくりを

**遠藤議員に総務大臣感謝状**

遠藤恒司議員(自由民主党)に平成30年10月26日、総務大臣から感謝状が贈呈されました。これは同議員が35年以上の長きにわたり、地方自治の振興発展と市民福祉の向上に尽くされた功績によるものです。

### 議会基本条例改正案に対する意見募集

議会の基本理念や活動原則などを定める明石市議会基本条例に、災害時の対応を追加する改正案について、市民の皆様からの意見を募集しています。

#### 募集期間

平成30年12月21日(金)~31年1月21日(月)  
※郵送の場合は期間内消印有効

#### 募集方法

様式は任意 ※電話や口頭による方法は不可  
住所・氏名・年齢・[条例改正案の意見]と記載  
市外の方は、在勤・在学など市との関わりも記載してください

#### 提出先

・持参 明石市議会議会局(明石市役所議会棟3階)  
・郵送 〒673-8686 明石市中崎1-5-1  
明石市議会議会局議事課宛  
・FAX 078-918-5112  
・メール gjjika@city.akashi.lg.jp  
※改正案は議会局や各市民センターなどで配布  
市議会ホームページ(<http://www2.city.akashi.lg.jp/gikai/>)からもご覧いただけます。

## 委員会構成一覧表

◎…委員長  
○…副委員長

総務 常任委員会 (7人)	文教厚生 常任委員会 (7人)	生活文化 常任委員会 (7人)	建設企業 常任委員会 (7人)	新庁舎整備検討 特別委員会 (5人)	議会運営 委員会 (7人)
◎梅田 宏希 ○久枝 陽一 家根谷敦子 永井 俊作 佐々木 敏 千住 啓介 山崎 雄史	◎三好 宏 ○丸谷 聡子 寺井 吉広 尾倉あき子 尾仲 利治 松井久美子 出雲 晶三	◎辰巳 浩司 ○国出 拓志 北川 貴則 宮坂 祐太 辻本 達也 深山 昌明 坂口 光男	◎中西 礼皇 ○林 健太 楠本 美紀 大西 洋紀 絹川 和之 井藤 圭湊 遠藤 恒司	◎山崎 雄史 ○尾倉あき子 久枝 陽一 三好 宏 遠藤 恒司	◎坂口 光男 ○寺井 吉広 丸谷 聡子 佐々木 敏 絹川 和之 宮坂 祐太 辰巳 浩司